

平成 15 年 2 月 13 日

池袋東口場外車券売場の設置不許可を求め

高野之夫豊島区長、経済産業副大臣に直接申し入れ

本日 13 日（木）、高野之夫豊島区長は経済産業省を訪れ、西川太一郎副大臣と会見、池袋東口場外車券売場設置申請について不許可の決定を下されるよう、直接申し入れた。

場外車券売場問題については、先月 1 月 28 日に、日田市が設置許可の無効確認と取り消しを求めて起こした行政訴訟に対し、大分地裁が「原告適格を欠き、訴えは不相当」と市の請求を却下する判決を出したところである。自治体の街づくりに関する自己決定権を問うた訴訟に対し、門前払いともいうべき判決結果が出され、同じく車券売場設置問題を抱える豊島区は、改めて断固反対の意思を表明した。さらに、依然として設置申請を継続審査中の経済産業省に対し、不許可の決定を強く求めるため、副大臣への会見を申し入れた。区は、これまでも経済産業省並びに同大臣に対し、不許可を求める要請を重ねてきたが、昨年 10 月に就任した西川副大臣への直接申し入れは初めてとなる。区の申出に応え、本日急遽会見が実現したものである。

高野区長の直接申し入れに対し、西川副大臣は「日田市の判決とは別の問題として、これからも慎重に対応していく」と答え、池袋の場外車券売場設置計画の審査については、日田市の判決結果に左右されないことを明言した。

区は、本日の会見に続き、区長・区議会議長による要請行動を引き続き実施する予定である。

詳細：広報課長